



はやね はやおき 朝ごはん テレビを止めて外遊び

三角中A

<合言葉>つなごう～みんなの手と手、心と心～

平成25年度
別海町立野付小学校
学校だより №9
平成25年11月29日
発行責任者
校長 音川 忠志

ふいにかえいの12月 ～自分の成長を確かめる～



しっかり冬支度を

晴れた日に見えた知床連山は、真っ白に雪化粧を終え、近くの川面では冬の渡り鳥たちが優雅に泳いでおり、子どもたちもあったかそうな上着に手袋・・・すっかり冬の装いですね。インフルエンザの話が聞こえ始めましたが、予防対策としてのうかい・手洗い等を忘れずに行なうことが大切です。お家の励行をお願いいたします。

自分の成長を確かめる12月

12月は、2学期の振り返りとともに、この1年間の振り返りの月でもあります。

今年の9月に北斗市で、「ラッキーピエロ」(道東では聞かない名前ですが、函館を中心に活躍しているハンバーガーショップ店です)代表・王一郎氏の講演を聞く機会がありました。講演の中で印象に残ったのが、「ポジティブな精神でやっていくこと。そして、言葉には力があり、マイナスのことばかり言っていると悪いことがおき、ポジティブに話すと明るくなる。子どもを育てるのも同じで、気なることや嫌なことばかり言っているよりも、子どもの一一番を見つけて言葉で伝えてあげることが大切。そのことが「やる気」を育てる。そして、子どもはやる気を起こしてくれる親についてくる。」というお話をでした。

人間の成長は自分で自分のよさを見つけることも大切ですが、周囲の人から自分のよさを褒められることで、自信が生まれます。12月の振り返りの中で、子どもたち一人ひとりが自分の成長を確かめて欲しいです。そして「やればできる」の言葉を忘れず、1月から始まる新しい年への夢と希望へつなげて欲しいです。

校長 音川 忠志



幼稚園・小学校・中学校の連携で子どもを育てる

尾岱沼の教育環境のよさは、公立の幼稚園(1園)・小学校(1校)・中学校(1校)が隣接し、子どもたちの成長を年齢とともに見守っていけることです。根室管内でこの条件を満たす学校・地域は、非常に少ないです。

この「よさ」を生かした取り組みを紹介いたします。

- ① 園児、児童、生徒の授業参観～公開保育、研究会(幼)、校内授業研究(小・中)や各種行事を先生方が交対で参観しています。
- ② 先生の交流～年2回(5月、11月)では、3つの分科会に別れて子どもの実態を交流し、今後の課題についても話し合いました。
- ③ 防災訓練(地震・津波)～幼小中で同時に実施しました。2次避難場所「きらくる」では地区別に集合し、保護者へ引き渡すまでの手順を訓練しました。
- ④ 入学に向けての引継ぎ～新1年生のスタートがスムーズに行くよう、幼から小へ、小から中への指導をつなげます。

★今後の予定 ①中学校から小学校への「出前授業」 ②AED講習会(教職員)

